

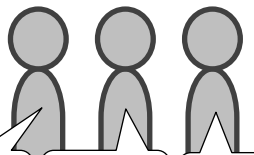
埼玉県障害者地域支援体制整備事業について①

資料 2

埼玉県

- 全市町村を訪問
- 地域の課題やニーズを把握
 - ・障害福祉サービス等の地域の支援体制の状況
 - ・地域の障害児者のニーズ

- 地域の課題やニーズに応じた専門職のアドバイザーを選定
(アドバイザーの選定・派遣は埼玉県相談支援専門員協会に委託)



相談支援
のベテラン

医ケア児
支援専門

地域づくり
の専門家

訪問・助言

アドバイザーが市町村等
を訪問し、支援を実施



県職員

アドバイ
ザー

- ・地域生活支援拠点等の立上げ支援
- ・地域の社会資源の連携体制の構築
- ・支援体制の向上

…等の専門的助言

市町村

地域で暮らす障害児者の支援体制の整備

目標：全市町村での配置・設置

基幹相談支援センター

- 相談支援の中核的機関
- ・障害者の相談をワンストップで受ける
- ・地域の相談支援事業の指導

地域生活支援拠点等

- 「親亡き後」を見据え障害者の生活を地域全体で支える体制
- ・緊急時の受入れ
- ・グループホームの体験入居 など

医療的ケア児支援の協議の場

- 関係機関の協議の場の設置
- ・医療、福祉、教育等の関係機関が連携を図るための協議の場を設置

医療的ケア児等コーディネーター

- 医療的ケア児等の支援の調整
- ・関係機関と支援の調整を実施
- ・協議の場に参画し、課題の整理や支援のための地域づくりを推進

このほか、児童発達支援センター設置や協議会運営に関する助言等も対応

埼玉県障害者地域支援体制整備事業について②

令和5年度実績

○アドバイザー

(主任) 相談支援専門員 (精神保健福祉士、介護福祉士、公認心理士、保健師などの資格も併せ持つ) 25名

○派遣実績 延べ 58か所 延べ 102名

○基幹相談支援センター・協議会担当職員研修の開催 1回

第1回 令和5年11月9日

・改正法における基幹相談支援センターと協議会の充実・強化について

埼玉県障害者地域支援体制整備事業について③

令和6年度

○アドバイザー

(主任) 相談支援専門員 (精神保健福祉士、介護福祉士、公認心理士、保健師などの資格も併せ持つ) 25名

○派遣見込 延べ 60か所 (予定)

○基幹相談支援センター・協議会担当職員研修の開催

令和6年11月27日

・市町村協議会を通じた「地域づくり」について

(講師：名古屋市総合リハビリテーション事業団 総合相談部長 小島一郎 氏)

・地域における支援者支援・協議会の取組に関する実践報告、グループワーク

○専門コース別研修 (地域移行・地域定着支援) の開催予定

令和7年2月25日

・市町村を中心とした基幹相談支援センター・地域生活支援拠点等・協議会を活用した地域づくりについて

・地域生活支援体制の構築に向けた方向性の確認、好事例報告、グループワーク

埼玉県障害者地域支援体制整備事業について④

設置・配置市町村数(3月31日現在)

単位：市町村

| | R3 | R4 | R5 |
|-----------------|----|----|----|
| 基幹相談支援センター | 48 | 49 | 60 |
| 地域生活支援拠点等 | 32 | 36 | 53 |
| 医療的ケア児支援の協議の場 | 38 | 46 | 53 |
| 医療的ケア児等コーディネーター | 41 | 52 | 55 |
| 児童発達支援センター | 33 | 36 | 41 |